

阿蘇山噴火

警戒レベル引き上げ



阿蘇山 (草千里) 09/14 09:48:14

噴火した熊本県・阿蘇山＝14日午前9時48分（気象庁提供）



県警は、山頂に近い広場にいた観光客らを避難誘導している。政府は、首相官邸の危機管理センターに情報連絡室を設置した。

気象庁は噴火警戒レベルを2（火口周辺規制）から3（入山規制）に引き上げ、大きな噴石が火口から1キロ以上はまだ飛ぶ可能性があるとして、厳重な警戒を呼び掛けている。熊本県警によると、けが人は確認されていない。

14日午前9時43分ごろ、熊本県・阿蘇山の中岳第1火口で噴火が発生、噴煙が火口から2千メートルの高さまで上昇した。

火砕流発生か

石原和弘京都大名誉教授（火山噴火予知連絡会副会長）の1979年9月の噴火ぐらいの規模では噴かないか。テレビ映像からすると、マグマが噴火で周囲に火砕流が出てくるように見える。別の噴火事例（様式）になる可能性がある。警戒が必要がある。



発行所
山形新聞社
山形市旅籠町2-5-12
電話 代表023 (622) 5271
Copyright (c) 2015
Yamagata Shimbun

2015年
9月14日
〈月曜日〉

電子
速報版

やましん e聞

特別号外

■やまがた
ニュースオンライン
yamagata-np.jp

■携帯・スマホ
yamagata-np.jp
/mobile/



詳しくは山形新聞を
ご覧ください。

購読・試読のお申し込みは▶
フリーダイヤル 0120-81-8040